

# 森林づくり県民税活用事業 平成30年度当初予算 総括表

単位:千円

区分	平成30年度実施予定の内容	平成30年度当初予算額	備考
<b>1 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山等の整備</b>			
⑧ 防災・減災のための里山等の整備事業	「防災・減災」の観点から、整備の必要性が高い森林の整備及び河畔林の整備を推進します。	※ [410,291] 527,097	【建設部(一部)】
⑧ 県民協働による里山の整備・利用事業	「里山整備利用地域」における地域住民等の主体的な参画により、薪利用や森林を活用した教育活動など、里山の整備・利活用を推進します。	96,907	
地域で進める里山集約化事業	間伐事業実施地の森林所有者の合意形成や所有者の境界を明確化する取組を支援します。	14,400	
小計		[521,598] 638,404	
<b>2 自立的・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用</b>			
⑧ 地消地産による木の香る暮らしづくり事業	観光地における県産材公共サインの作成や「子どもの居場所」の木造・木質化など、県産材利用の取組を実施します。	41,340	
⑧ 薪によるエネルギーの地消地産推進事業	身近な里山資源である「薪」を継続的に利用する仕組みを構築します。	3,750	
⑧ 松くい虫被害木利活用事業	松くい虫被害木を木質バイオマス発電の燃料(チップ)に資源化して利活用する仕組みを構築します。	18,000	
小計		63,090	
<b>3 森林づくりに関わる人材の育成</b>			
⑧ 里山整備利用地域リーダー育成事業	里山を管理・利用する地域活動のコーディネートや技術指導等を行う人材、里山を維持管理する人材を育成します。	2,751	
⑧ 森林セラピー推進支援事業(人材育成等)	森林セラピーガイドの育成等を通じて、森林セラピーの利用を促進し、セラピー基地等の魅力向上への取組を推進します。	1,756	
小計		4,507	
<b>4 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用</b>			
⑧ 森林の教育利用の推進	学校林や「信州やまほいく認定園」のフィールド整備等を行い、森林を活用した教育や子育ての取組を支援します。	17,875	【県民文化部(一部)】
⑧ まちなかの緑地整備事業	市街地における木々に親しめる緑地の整備を集中的に推進します。また、整備された緑地での地域住民等による緑育・緑化活動につなげます。	4,000	【建設部】
⑧ 観光地における景観形成のための森林等の整備	観光地の魅力向上のため、地域の景観に合致した街路樹の整備や森林の景観整備を推進します。	23,605	【建設部(一部)】
⑧ 森林セラピー推進支援事業(施設整備支援)	施設整備等を通じて、森林セラピーの利用を促進し、セラピー基地等の魅力向上への取組を推進します。	15,765	
小計		61,245	
<b>5 市町村に対する財政調整的視点での支援</b>			
森林づくり推進支援金	森林に関する様々な課題解決のための市町村の取組を支援します。	90,000	
小計		90,000	
<b>6 森林づくりの理解を深める普及啓発及び森林税の評価・検証</b>			
森林税の普及啓発、評価・検証	森林づくりの広報・普及啓発、企業との連携、税活用事業の評価・検証を行います。	12,038	
小計		12,038	
合計		[752,478] 869,284	

※…[ ]内は、うち森林づくり県民税額で、予算額との差額は国庫補助金。当該事業以外は全て森林づくり県民税額。

【再掲】

林務部所管事業	[614,653] 731,459
林務部以外所管事業	[137,825] 137,825